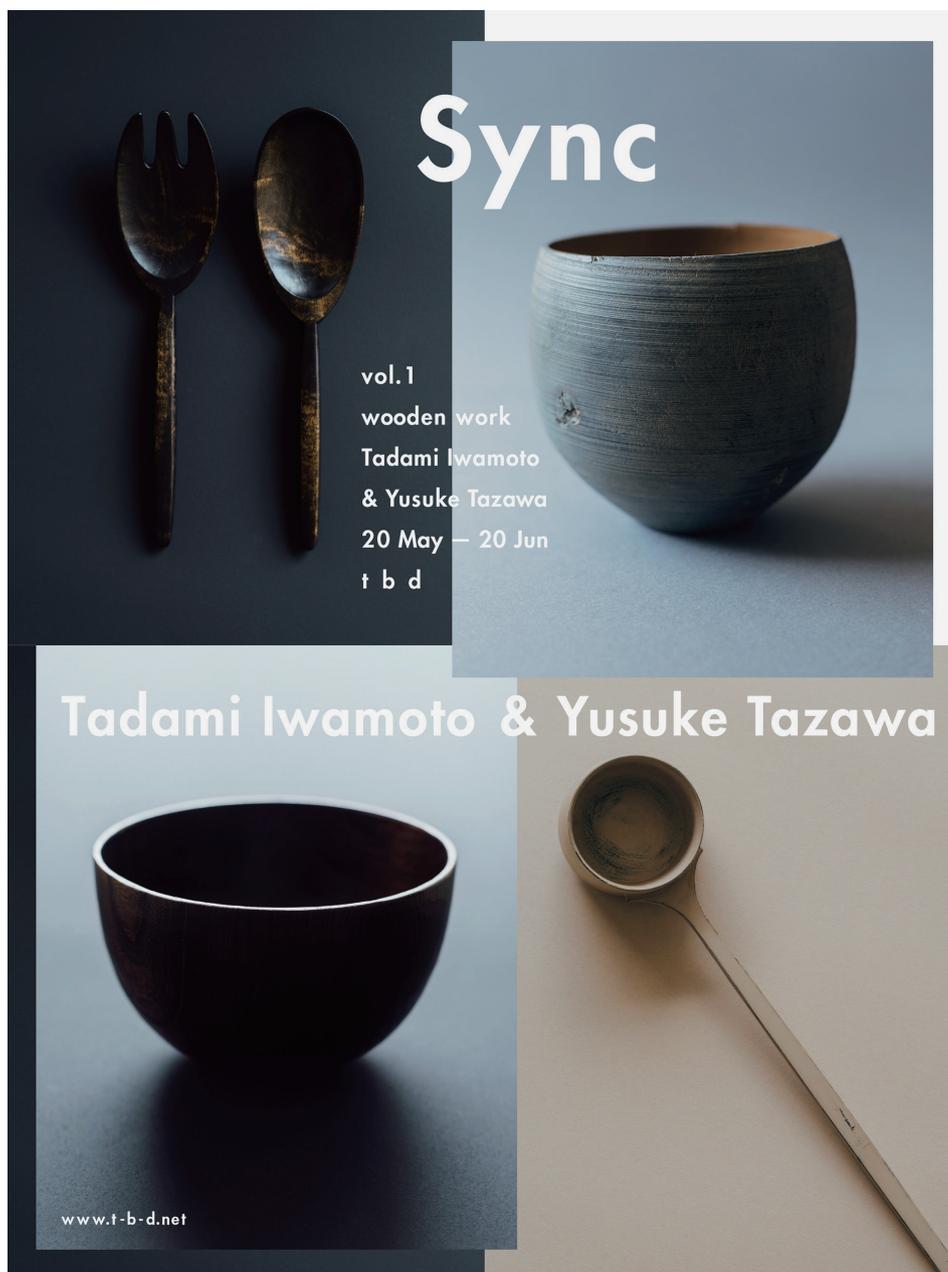


Sync vol.1 wooden work

Tadami Iwamoto & Yusuke Tazawa

会期：2016年5月20（金）～6月20日（月） ※水曜定休



Sync ー共鳴しあい、親和性を深めること。

t-b-d では、北欧のプロダクトと親和性のある日本の手仕事を紹介していきます。

漆作家の岩本忠美さんは、木と向き合いその声に耳をすますことで作るべきものを探っていく実直な作家。漆椀からスプーンまで、どんなに小さなものでも、木の塊からノミでこつこつと削り出します。森の調査員や北欧家具の修理職人の経験を経て作家となった田澤祐介さんは、欧米化した現代の生活に和のエッセンスをもたらす繊細なフォルムの作品を手がけます。

森を思い、木を慈しむ、ふたりの木工作家。彼らが作り出す器や道具が、日本で生まれたものでありながら、北欧のクラフトにも通ずるものづくりの精神とフォルムやテクスチャーを持っていることは、人々が心地よいと思える素材や形のバランス、手仕事に対する尊敬の念が、北欧と日本で近い間柄にあることの表れでもあります。北欧のインテリアや食器などが浸透した日本の生活の中にとけ込んで、心地よさをもたらすお二人の作品をお楽しみください。

[作家在廊日]

岩本 忠美 未定（決まり次第、弊社 web サイトにてお知らせ致します。）

田澤 祐介 5/29（日） 6/11（土） 6/19（日）

取扱い作家のご紹介



Tadami Iwamoto [岩本忠美]

1959年三重県津市生まれ。8年半のサラリーマンの後、1988年長野県松本技術専門校修了。1999年津市にて独立。

左：椀（ケヤキ / 漆） ¥13,000
右：サーバーフォーク、サーバースプーン（トチ / 漆） 各 ¥6,000
※全て税抜き価格



Yusuke Tazawa [田澤祐介]

1970年神奈川県横浜市生まれ。新潟大学農学部で森林について学ぶ。自然や森の調査の仕事についているときに木工を志す。岐阜県高山氏の森林たくみ塾に入塾。家具工房や中古北欧家具店を経て独立し、2010年「森想木工舎」として活動を開始。
<http://www.thinkforest.jp>

左：花器（桜花 / 拭漆白）： ¥19,000
右：箸（コクタン / 白漆）： ¥3,700 珈琲杓（桜花 / 白漆）： ¥6,500
箸置き（コクタン / 蒔地漆）： ¥1,000 ※全て税抜き価格

About t-b-d

2015年10月に株式会社ビオトープ (biotope) がオープンした店舗です。biotopeは、北欧のもの作りの背景、豊かなライフスタイルを様々なプロジェクトを通して提案しています。2004年から2011年まで世田谷区で店舗を展開していた時に引き続き、定期的に現地へ買い付けに足を運び、多くのヴィンテージアイテムの他、作家、作り手、文化など多くのものに触れ、北欧の方々とコミュニケーションをとり続けてきました。その出会いから発展した企画は、自店以外へでのディストリビューションやイベントなどで紹介しておりました。

t-b-d (to-be determined = 後日決定) の名の通り、テーマを決めずに心に響いたもの、美しさに触れたものを一期一会の出会いの中から選んできています。ここでは、北欧デザインの特徴としてあげられる、機能美やシンプル、サステナブルというキーワードだけではなく、風土や民族性がより強く影響しているものや、作家の個性が光るものを中心に集めました。北欧のライフスタイルやものづくりが日本の暮らしに浸透した今だからこそ、より深く楽しめるものたちです。

現代の視点でインテリアとして楽しめる北欧のアート、セラミック、工芸品、クラフト感が残るプロダクトの他、既に私たち日本人の生活の中で親しまれている北欧の食器や家具などと調和が取れるような、日本で作られたクラフトやプロダクトを中心に扱っています。



Shop Information

t-b-d (ティービーディー)

東京都港区南青山 5-3-8 パレスミユキ 301 〒107-0062

p. 03-6712-5492 www.t-b-d.net

営業時間 : 12:00 ~ 19:00 水曜定休

[GENERAL CONTACT]

株式会社ビオトープ t-b-d 戒愛子 p. 03-6712-5492 e-mail. ebisu@biotope.biz

[PRESS CONTACT]

デイリープレス 山本真澄 m.p. 090-4062-6361 p. 03-6416-3201

e-mail. masumiyamamoto@dailypress.org

※本件に関するご取材、また、商品及び画像のお貸し出しに関するお問合せは、山本までご連絡ください。

